

横浜子どもスポーツ基金 イベント用 展示ツール (寄附金を募るためのツール)

チラシ

すべての子ども達に
スポーツ活動に参加できる環境を!

For YOKOHAMA
children's smiles

Yokohama Children Sports Foundation

「横浜子どもスポーツ基金」は、障害のある子ども達へ「スポーツ」を通して、夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に、「横浜トライアスロン」をきっかけに誕生しました。障害のある子どもや様々な事情によりスポーツに参加できない子ども達等がスポーツ活動に参加できるよう支援を行っています。

横浜子どもスポーツ基金 横浜子どもスポーツ基金 代表 理事

YOKOHAMA CHILDREN SPORTS FOUNDATION URL: <http://yokohama-csf.jp/>

夢を叶えた子ども達

斉藤 元希選手 (リトルボール)
(2021年~2024年 ドリームアスリート)

初めてのバドミントンではとても楽しかったのですが、中々上手いボールが返ってこなくて苦戦していました。先生が手を貸してくださっていても、身体が慣れない練習の連続で練習は苦痛でした。

今回はバドミントンの指導を先生にお願いして先生に教えてもらいました。他の子と一緒に練習してはいましたが、出陣が苦痛ではなかったという話を聞きました。練習の楽しさを先生に教えてもらってからは、毎日の練習が楽しくなりました。今では練習の楽しさから練習が苦痛ではなくなりました。4年次の夏にリトルボールの大会で優勝しました。先生に教えてもらった練習の楽しさを他の選手、スタッフと共有してこの報告にしたいと思います。

吉田 彩乃選手 (リトル陸上)
(2024年 ドリームアスリート)

私は、小学5年生の時にフールがウトラマラソン大会で優勝したことがきっかけで、ランニングを始めました。最初は走ることに慣れていませんでしたが、先生に教えてもらってからは、走る楽しさを先生に教えてもらってからは、毎日の練習が楽しくなりました。今では練習の楽しさから練習が苦痛ではなくなりました。4年次の夏にリトルボールの大会で優勝しました。先生に教えてもらった練習の楽しさを他の選手、スタッフと共有してこの報告にしたいと思います。

横浜子どもスポーツ基金イメージイラスト

上田 藍選手 (トライアスロン 競技+オリンピック)
基金創設時からの目標でもあり基金イメージイラストの作者でもある上田選手からのメッセージ

For YOKOHAMA children's smiles

スポーツを通じて「健康・喜び・交流」をテーマとして活動しました。この期によって多くの方が今後の活動を見守ってくださり、オリンピックの活躍も期待されています。

上田 藍選手プロフィール
中学時代の陸上競技に上場して、陸上、水泳、自転車、スキー、バドミントン、テニス、ダンス、音楽、絵画、読書、旅行、ボランティア活動など、多岐にわたる活動に取り組んでいます。

寄附金の税制優遇

法人の方は、法人税について、一部の所得の課税対象と課税率に違い、所得の総額が課税対象となります。

寄附金控除の特典

公益財団法人 横浜子どもスポーツ基金 代表 理事

パネル

すべての子ども達に
スポーツ活動に参加できる環境を!

For YOKOHAMA
children's smiles

Yokohama Children Sports Foundation

「横浜子どもスポーツ基金」は、障害のある子ども達へ「スポーツ」を通して、夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に、「横浜トライアスロン」をきっかけに誕生しました。障害のある子どもや様々な事情によりスポーツに参加できない子ども達等がスポーツ活動に参加できるよう支援を行っています。

横浜子どもスポーツ基金 横浜子どもスポーツ基金 代表 理事

YOKOHAMA CHILDREN SPORTS FOUNDATION URL: <http://yokohama-csf.jp/>

すべての子ども達に
スポーツを通じて
子ども達に夢と希望を

「横浜子どもスポーツ基金」は、障害のある子ども達へ「スポーツ」を通して夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に、「横浜トライアスロン」をきっかけに誕生しました。

基金では、主に3つの事業を展開しています。

1 支援活動事業

支援活動や練習活動などを通して、障害のある子ども達がスポーツ活動に参加できるよう支援を行います。

2 スポーツ助成事業

障害のある子どもやスポーツの普及を目的に、様々なスポーツ活動の開催や練習場の提供などを行い、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境づくりを目的とする事業を展開しています。

3 普及啓発事業

障害のある子どもやスポーツの普及を目的に、様々なスポーツ活動の開催や練習場の提供などを行い、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境づくりを目的とする事業を展開しています。

For YOKOHAMA children's smiles

障害の有無にかかわらず、誰もがいつでもスポーツ活動を!

「横浜子どもスポーツ基金」は、障害のある子ども達へ「スポーツ」を通して夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境作りを行うことを目的に、「横浜トライアスロン」をきっかけに誕生しました。

基金では、主に3つの事業を展開しています。

1 支援活動事業

支援活動や練習活動などを通して、障害のある子ども達がスポーツ活動に参加できるよう支援を行います。

2 スポーツ助成事業

障害のある子どもやスポーツの普及を目的に、様々なスポーツ活動の開催や練習場の提供などを行い、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境づくりを目的とする事業を展開しています。

3 普及啓発事業

障害のある子どもやスポーツの普及を目的に、様々なスポーツ活動の開催や練習場の提供などを行い、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境づくりを目的とする事業を展開しています。